

新型コロナウイルス感染症に係るバス事業に対する支援策の 意見交換について

当協会の佐藤会長は4月23日（金）に群馬県産業経済部を訪問し、鬼形尚道部長に新型コロナウイルス感染症のまん延による影響で、県内のバス事業者の収入が減少しており、貸切バスと乗合バスの利用促進策を講じていただけるよう、意見交換の場で要請しました。

当日は、水野俊雄群馬県議会議員（前橋市選出）にも同席していただき、バス業界各社の経営状況を勘案し、佐藤会長とともに群馬県による支援策を早急に策定するようご助言をしていただきました。

鬼形部長からはバス業界の現状を理解し、意見交換で提案のあった支援については関係する部署とも調整して参りたいというお話をいただきました。

なお、経済産業部戦略セールス局山田浩樹局長、同局観光魅力創出課相川章代課長も同席され、貴重なご意見を頂戴しました。

今回の意見交換の場を設けていただきました皆様に御礼を申し上げます。



鬼形部長（左から2人目）に支援策をお渡しする佐藤会長と、同席していただいた水野議員（右端）。
左端は、山田戦略セールス局長。